UAVによる撮影画像

性能 performance

機体				
名称		ZION Pro800	Inspire2	Matrice210 RTK
保有機体数		2機	1機	1機
最大風速抵抗		6m/s	10m/s	12m/s
撮影機器		デジタル一眼カメラ SONY NEX-7 有効画素数 2,400万画素	ZENMUSE X4s・ZENMUSE X5s 静止画像（有効画素数 2,000万画素）・動画 4K	
飛行性能		自動帰還機能	自動帰還機能 飛行ルート設定 前方＆上方衝突回避支援システム	防水防塵対応・自動帰還機能 D-RTKによる高い位置精度 飛行ルート設定 前方＆上方衝突回避支援システム
撮影料金	2時間以内	90,000円～	60,000円～	70,000円～
	4時間以内	110,000円～	90,000円～	100,000円～
	8時間以内	160,000円～	140,000円～	150,000円～

＊料金は、撮影箇所やフライト数により変動します。
詳細については、別途お見積りをご提示させていただきます。

■表示用モニター（ZION Pro800）

バッテリー残量、高度、離陸位置からの距離や方向、飛行時間を表示します。また、機体に搭載したカメラからの映像をリアルタイムに表示し、撮影方向や角度などをチェックし、的確な撮影に対応します。

■表示用モニター（Inspire2・Matrice210）

機体のカメラの映像がリアルタイムで表示されます。また、機体のステータスやバッテリー残量、メンテナンス等も操作できます。またＵＡＶを用いた公共測量マニュアルに遵守した飛行計画を作成し、撮影をすることができます。

●当社は、電波法に基づき、無線局免許状の交付を受けています。

お問合せ
詳しい内容につきましては、下記までお気軽にご連絡ください。

株式会社 日興ジオテック
NIKKO GEOTECH

本　社（営業部）〒070-8012 旭川市神居2条18丁目2番12号 Tel.0166-61-3491 Fax.0166-61-2597
札幌支店 〒060-0001 札幌市中央区北1条西15丁目大通ハイム907号
留萌支店 〒077-0028 留萌市花園町1丁目7番10号

紹介用DVDもご提供いたします。
弊社ホームページで動画を見ることができます。
URL:http://www.nikko-inc.co.jp/uav/index.html

＊掲載内容について、許可なしに無断で複製利用することを禁じます。

遠隔操作による近距離空中撮影

UAV
Unmanned Aerial Vehicle

株式会社 日興ジオテック
NIKKO GEOTECH

新しい撮影へのテクノロジー

ＵＡＶとは無人航空機の略称です。
近年では、国内でも飛躍的に普及し、大型の軍事用から小型の民間用まで、様々な種類があります。
弊社は、河川の流域調査等の空撮だけでなく、垂直写真撮影からの3次元計測「ＵＡＶによる写真測量」も手掛けます。
最新のテクノロジーを活用し低価格で実現できるソリューションをご提供します。

低空飛行によるダイナミックな映像を提供できる空中写真撮影システム

ＵＡＶは低空飛行による上空からの撮影に適しています。
河川の流域調査や、人が入り込むことが困難な災害現場調査、河川や道路の施設管理、工事現場、各種イベント、マスコミ・広告用、観光のための撮影に活躍します。

UAVの利便性

- セッティングが容易
- 近距離撮影が可能
- 自由な撮影が可能
- 飛行音が小さい
- 安定性がある
- 室内運用も可能
- 低価格での撮影

Panorama

パノラマ撮影

Feature

利 活 用 分 野

Practical use field

管　理

河川・道路などの管理

〇河川管理施設・道路管理施設全般
〇河道内及び流域調査

災害時の対応

〇被災箇所における被害実態の把握
〇洪水流の流況調査

施　設

各種施設の調査及び資料

〇不動産の調査
〇開発地域の概況紹介
〇住宅販売及び周辺環境の紹介
〇ビルメンテナンス
〇橋梁等の点検
〇文化財施設の調査・点検

イベント

イベントの記録撮影・紹介

〇展示会やイベントの実映像
〇保存用記録映像の撮影
〇夏・冬祭り等の記録
〇広告用映像
〇卒業アルバム・記念行事の撮影
〇カレンダー・ポスター用写真

支　援

設計業務・工事等の支援

〇道路・公園計画等予定地の現況
〇工事現場の進捗状況及び現況
〇防災関連情報の収集
〇土地区画事業の進捗状況
〇地域振興の支援

環　境

環境モニタリング

〇定点観測等の時系列データ取得
〇不法投棄調査
〇日照状況の調査
〇交通状況の調査

観　光

観光施設の紹介

〇リゾート・観光施設の空撮映像
〇ゴルフ場等のコース紹介
〇遊園地・動物園等の施設紹介
〇ホームページ用コンテンツ
〇デジタルサイネージ用コンテンツ
〇観光客誘致の支援ツール

応　用

Application

3Dデータへの利用

撮影した垂直写真の幾何補正済データと標高データを組み合わせることにより3 次元画像を生成することができます。3Dデータは3D-CAD ソフトを使用して、縦横断図の作成や概略設計等に活用できます。
さらに、UAVを用いた公共測量も実施することができます。その際に、地形等の理由で、UAVによる垂直写真撮影が困難な場合は、地上レーザースキャナを併用し観測します。調査後、撮影データと観測データを合成し、3Dデータを作成します。

撮影した垂直写真

幾何補正
（オルソ処理）

幾何補正済
垂直写真

標高データ
（TIN データ）

3D データ

航空法について

下記の条件に該当する飛行には、許可申請が必要になります。
・150m以上の上空
・人家の密集地域

下記の条件に該当する飛行には、承認申請が必要になります。
・イベントでの飛行
・夜間飛行
・人、建物、車両までの距離が 30m以内

※当社は、早急な飛行依頼に対応するため、北海道全域の年間包括申請を取得しています。例外として、飛行条件等により許可・承認申請が必要となる場合があります。申請には１ヶ月程度必要となります。

＜緊急を要するものの場合＞
災害対策基本法第2条第1号の「災害」にあたる場合またはこれに類する場合は、電話による申請が可能です。